

⑤ 「肉体改造 健全な肉体と精神を求めて・・・」 代表取締役 長尾 康行 (中小企業診断士)

ここ2, 3年は体力も気力も徐々に低下してきたと感じることが多く、やはり年齢には勝てないと思うこともあります。一方で私よりも年上でも若々しく元気な方もいらっしゃいます。私も心身の健康こそが前向きな思考と行動力を生み出すはずだと信じて、5月よりパーソナルジムに通っています。5/7から炭水化物はほとんど食べずに週2回の筋トレで追い込まれています。その結果、約2か月でマイナス6キロを達成しました。目標は8月末までにさらに6キロ減です。最終形は体重75キロ、体脂肪15%を目標に頑張ります。成果が出た暁にはここで私の肉体美を披露するかも！？です。

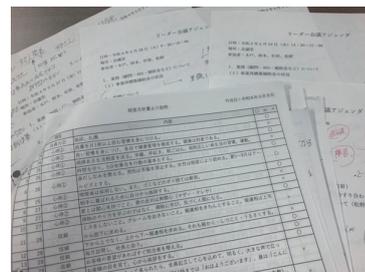
⑥ 「ステージで最後まで踊ってる人が取り残される」 マネージャー 木戸 貴也 (中小企業診断士)

今、補助金の支援を行っている中小企業診断士などのコンサルタント業界はコロナ対策もあり、バブルの状態と言えます。しかし、バブルは遅かれ早かれ終わるものであり、今の補助金バブルが来年度以降も継続する保証はないですし、継続しても予算規模を縮小する可能性は十分にあります。バブルのステージで踊りながらも次のステージを目指して考え、行動しなければなりません。補助金支援に時間も体力も奪われている人がほとんどです。また、業種を問わず今の仕事を続けているだけでは、事業は縮小していきます。長年、ビジネスモデルが変わっていないのであれば注意が必要です。バブル崩壊と共に倒産した過去の企業と同じようにならないためにも、ステージで最後まで踊りながらも次を考える時間を捻出していきます。

⑦ 「リーダー会議を始めました」 経理・総務 松野 あやか

5月下旬より各自が会社をより良くしていくために議題を持ち寄り、30分程度で週2回のリーダー会議を実施しております。私は、会議のアジェンダ作成を担当しております。議題は運営しながら参加者で考えていく方向ですが、主なテーマは、業務・組織・計数についてです。経理・総務・教育を担当しているため、私からは、主に組織についての議題を事前に考え、リーダー会議にて共有しております。組織については、上司の木戸より教えてもらったソフトの4Sを意識し、議題を考えております。

ソフトの4S・・・①skill (スキル)、②staff (人材)、③style (社風・経営方針)、④shared value (組織ビジョン、行動指針) また、人事考課制度の成長シートを先日、自己採点を行った際、会社全体で取り組む・自分から相手に声をかけ、相手も巻き込みながら取り組むことが苦手であると感じました。リーダー会議にて上司や先輩からのアドバイスをいただき、自分の苦手なことも克服し、会社全体がより良くなるためにリーダー会議を進めていこうと思っております。



⑧ 「中小企業のIT化」 ビジネスアナリスト 杉本 貴弘 (中小企業診断士)

「IT化」とは言うものの、そもそもITを活用することでどういったことが可能になるのでしょうか。1つ目は生産性の向上です。情報処理能力の飛躍的な向上による迅速な対応、業務効率化が可能となり、生産性が向上し、利益の増加に繋がります。2つ目はビジネスチャンスの拡大です。SNSの普及により手軽に情報収集、発信を行うことが可能となり、多くの情報が集まるSNSは新たなビジネスを発掘するツールとして必要不可欠にまで至りました。ここ数年で中小企業のIT化は部分的には急速に加速しましたが、それでもITを活用する人材や資金の不足により非接触対応面以外の導入が進んでいないのが現状です。なかなか踏み切れない経営者様もいらっしゃるかと思います。何か一つ小さなことから始めてみてはいかがでしょうか。

⑨ 「アナログかデジタルか？」

ビジネスアナリスト 椋本 啓嗣

最近よく1日の仕事の中で、手で何かを書くということが習慣化しているように感じます。手帳に書くことも多いですが、不要になった用紙の白紙面に一日のスケジュールや話の整理をするために、図式化したり時系列をまとめたりと、何事もペンを使って書き出すことが増えました。何かを書くことで自分の中でやるべきことの整理や全体像を確認することができるため、仕事が忙しくなってくるほどよくやっているように感じます。社内には、アプリや便利な管理ツールがたくさんあり使いやすいのですが、どうにもアナログな人間のように上手く活用できていないように感じます。このご時世でアナログだけで管理するのは非生産的であると思いますので、デジタルとアナログを両方組み込んだ方法で仕事の効率を上げることができる方法を現在模索中です。



株式会社フラッグシップ経営 Facebook ページ
いいね! お待ちしております。



株式会社フラッグシップ経営 Twitter
@flagship_keiei にて随時情報発信中!



裏面へ

⑤ 「書籍紹介『なぜ、あなたの仕事は終わらないのか』」 ビジネスアナリスト 杉原 千尋

仕事のスケジュールリングについての課題を解決するためのヒントを得たく手に取りました。仕事がいつも締切ギリギリになるのは何故か、予定していたより時間がかかってしまうのは何故か、といった良くあるスケジュールリングについての悩みを切り口に、このような状況に陥ってしまう「ラストスパート思考」という要因と、それを矯正するための手法「ロケットスタート仕事術」について述べられています。著者は米マイクロソフトでエンジニアとして働いていた中島聡氏で、Windows95を開発するに至るエピソードを交えて、仕事を早く終わらせることによって得られるメリットについて詳細に紹介されています。



⑥ 「やる気と気持ちの維持」 ビジネスアナリスト 江口 京

予定続きの週末がひと段落したため、久しぶりに家の掃除に手を付けました。生活するための家事をこなす日々が続いたので、隙間の埃や押し入れの中など、今まで手を付けられていなかった場所が整理されると、目に見えないところでありながら、全体的にすっきりした気がします。掃除には単純な整理整頓だけではなく、気持ちを明るくする、やる気を出すためにも有効です。事実、積んでいた本に手が伸びたり、普段やらない凝った料理に手を出したりと、その効果は絶大でした。これからは自分のやる気を維持できるように整理・整頓・清掃・清潔を日々意識して過ごしたいと思います。

⑦ 「アイデア商品とニッチなニーズ」 ビジネスアナリスト 橋本 大治

「かつとばし!!」をご存じでしょうか。こちらは試合などで折れたバットを加工し、木製の箸として販売している商品です。先日、父の日のプレゼントを探していたところ、梅田で発見しました。父は元甲子園球児で野球が好きのため、非常に喜んでくれました。この商品は、本来であれば燃やしてしまう木材をリサイクルした商品で、箸の他にも靴べらやゴルフティーがあるそうです。箸にしては少し高い価格設定となっているため、どこまで購入する人がいるのだろうと気になり、調べてみました。なんと、「年間に1万膳売ればヒット商品」と呼ばれる業界において、年間に8万膳の販売を記録したそうです。事業再構築補助金やものづくり補助金の審査項目でも「ニッチな市場で差別化が図れるか」という項目がありますが、商材において独自性や需要のニッチさは大きな競争力だと改めて実感しました。



⑧ 「芸術に触れる」 ビジネスアナリスト 秋定 皇輝

みなさん、芸術に触れる機会はありますか？先日、大阪・梅田で開催されていた「バンクシーって誰？展」に行ってきました。美術館など芸術作品のある所に行くことが趣味のひとつなのですが、最近、展示場入り口に設置されている解説のイヤホンとレジュメを持って観覧している人を多く見かけます。しかし、私はこの風潮に対して、自分の感性にフタをするような行為だと思っています。誰もが自分なりの感性を持っているのに、人の感性に頼っているようでは、自分なりの感性が育たないのではないのでしょうか。偉そうに申し上げている私ですが、大体芸術作品を見て感じることは心がリセットされているなという感覚になるぐらいです…笑

ですが、稀に何分もじっくりと眺めていたい作品と出会ったりします。どこに惹かれているのかは自分でも分かりませんが、何か良いと思える、そんな感性も大事なのではないかと最近思いました。芸術鑑賞がお好きな方は、オススメを教えてください。

⑨ 「夏にオススメの1本！」 ビジネスアナリスト 伊藤 侑加

日本酒好きの友人から勧められた事がきっかけで、7年ほど前から日本酒を飲むようになりました。年間365種類以上の日本酒を愛飲し、昨年には唎酒師の資格を取得しました。そんな私が夏にオススメする日本酒は「文佳人」（高知県アリスワ酒造）の夏純吟です。可愛いおばけのラベルには、蓄光加工がされており、暗闇に置くと光ります。冷やして飲むと、甘みと酸味のバランスがよく微発泡感もあり、ラムネのような爽やかな味わいです。時間が経つにつれて、コクが出てくるので氷を入れて飲むのもオススメです。



発行元：株式会社フラッグシップ経営 経営革新等認定支援機関

〒542-0081 大阪市中央区南船場 4-12-8 関西心齋橋ビル 8階

TEL：0120-34-8776

FAX：06-7635-8214

MAIL：info@flagship-keiei.co.jp

URL：www.flagship-keiei.co.jp

